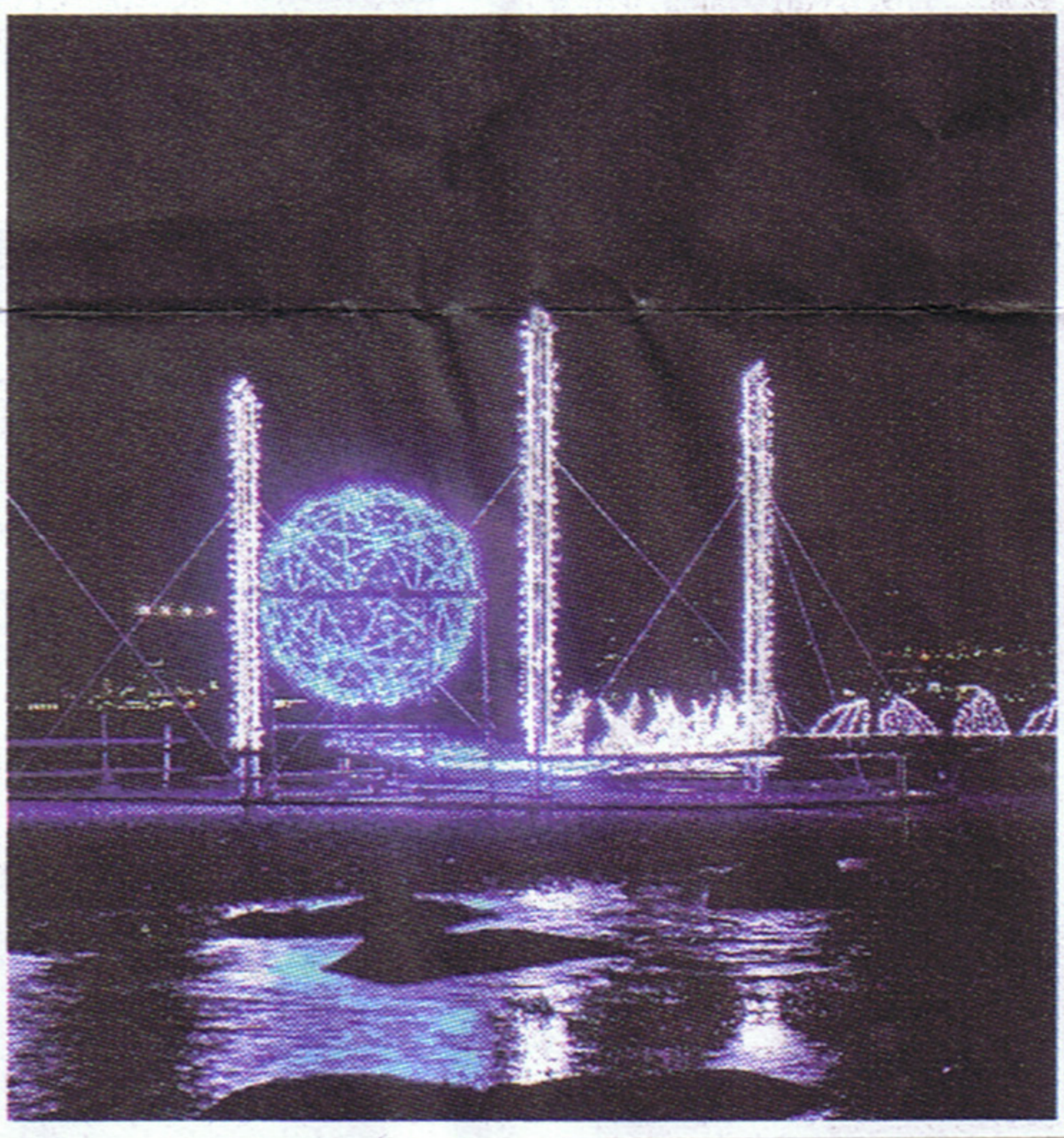


「愛と絆」のイルミネーション 諏訪を彩る光の祭典

長野県諏訪湖で「諏訪を彩る光の祭典2010」が今年も開催中。主催は光の祭典実行委員会（諏訪市観光協会、諏訪商工会議所、諏訪湖温泉旅館組合）、共催は片倉館、諏訪市。

諏訪大社上社の神「タケミナカタノミコト」が下社の女神「ヤサカトメ」に逢いに行った跡といわれ、まさに「氷上の天の川」ともいふべき現象。この「愛と絆」をメインコンセプトとしたイルミネーションで、諏訪湖に浮かぶ初島を光の装飾で彩る全国でも稀な湖上イ



ルミネーションを2月14日まで実施している。初島には光の御柱が設置され、色とりどりのLED

で光の世界を演出する。同イベントの一環として今年から新たに諏訪湖畔の石彫公園に飾られたイルミネーション・フェスティバル（1月16日まで）のほか、12月のオーピングイベントとして

冬のヨーロッパの風物詩「クリスマスマルクト」を、近代産業遺産「片倉館」で開催。県内産ワインで作るオリジナルグリユーワインをはじめ、地元の美味しい食べ物が大集合した。

2月には諏訪湖SA「恋人の聖地」とのコラボ企画も実施する。問い合わせ〓諏訪市観光協会 ☎0266(52)2111、諏訪商工会議所青年部 ☎0266(52)2155。